

リグノトレンド工法

概要・品質・性能

木質接着複合パネルの面構造からなる住宅工法。
壁パネルと床パネルを組み合わせた面構造により、高強度、高耐震性に優れる。工期も短縮でき、間取り・間仕切り壁の自由設計が可能。

パネルは、数種類の小片板材を、人体に無害な接着剤を使用し、タイプに応じて格子状に張り合わせている。パネル中間には空隙があり、断熱材、遮音材、配管・配線等で自由に使用できると共に、調湿能力もある。小片の木材を使用するため、原木のロスを削減し、森林保護、維持にも寄与。



用途

- (1) 一般住宅
- (2) 公共建築物（学校、幼稚園 他）

技術移転

- (1) 形態 部品・製品の供給、生産委託、特許実施権供与、共同研究開発、研究開発委託
- (2) 相手先 企業規模不問（建設業）
- (3) 地域 国内に限る

実用化・情報

[試作・実験] 完了
[製造・販売実績] 有
[技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、サンプル
[情報提供者] (株)青森ホームコンポーネント
[連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局
TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

出願人：(株)青森ホームコンポーネント
出願番号：特願2000-183073
出願日：平成12年6月19日
公開番号：特願2002-4410
公開日：平成14年1月9日
特許番号：特許第3503886号